

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：公園スタジアム課
担当名：公園事業担当
内線：5408 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P1	社会資本整備総合交付金（公園）事業費			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	社会資本整備総合交付金（公園）事業費		
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法			針路分野施策	10 1001	豊かな自然と共生する社会の実現 みどりの保全と創出		SDGsゴール SDGsターゲット
1 事業の概要 都市環境の改善やレクリエーションの場を提供し、都市生活にうおいと安らぎをもたらすとともに、災害時には避難場所、救援活動の拠点となる公園の整備を進める。また、防犯性を高める整備等を実施し、利用者の誰もが安全・安心に利用できるよう整備する。 社会資本整備交付金（防災安全）事業費 国の補正予算における増 200,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 公園の新規供用に向けた施設整備を実施する。（さきたま古墳公園） 200,000千円 (2) 事業計画 各公園3年から5年単位で段階的に供用区域を拡張する。 ～年度別事業計画～ 【令和4年度】 公園数1、金額 161,800千円 【令和5年度】 公園数1、金額 100,000千円 (3) 事業効果 供用面積が拡大することで、県民の憩いや安らぎの場の増加につながり、災害時での避難場所としての機能も拡大する。 【平成30年度】事業費 697,368千円、供用面積17.3ha、羽生水郷公園ほか1公園 【令和元年度】事業費 601,497千円、供用面積 2.0ha、さきたま古墳公園 【令和2年度】事業費 617,214千円 【令和3年度】事業費 257,756千円 【令和4年度】事業費2,752,351千円、供用面積19.23ha、権現堂公園ほか2公園 【令和5年度】事業費1,728,756千円						
2 事業主体及び負担区分 用地(国1/3・県2/3) 工事(国1/2・県1/2)										
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%（通常分50% 財対分40%） 交付税措置 財対分 50%										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.8人＝45,600千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金	県 債							
決定額	200,000	100,000	100,000					0	1,928,756	
現計額	1,728,756	853,000	875,000					756		

事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金（公園）事業費		
単位事業名	社会資本整備交付金（防災安全）	予算額	200,000千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 都市計画費補助金	100,000	—	社会資本整備総合交付金
県債・ 土木債	100,000	—	公園事業債
合計	200,000	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	200,000	—	さきたま古墳公園（広場整備）
合計	200,000	—	